



# 安全上のご注意

この電気毛布は、就寝用暖房器具として使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対にしないでください。  
この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

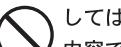
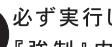
## 絵表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人の危険や損害を未然に防止するためのもので、『危険』『警告』『注意』の3つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 危険** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う、さしついたりやけどの原因になります。
- 警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
- 注意** 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

※記号の中の絵が具体的な内容になります。

してはいけない『禁止』  必ず実行していただく内容です。  『強制』内容です。

 使用時以外または、何か異常があった場合、すみやかに差込みプラグをコンセントから抜いてください。  
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じことがあります。

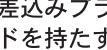
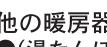
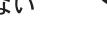
 ぬれた手で差込みプラグ、コントローラーなどを絶対にさわらないでください。また、水やお茶等の液体をこぼさないでください。  
●万一濡らしたときは、過熱や事故のおそれがありますのでただちにご使用を中止し、販売店に点検を依頼してください。

## 危険

-  乳幼児やご自分で温度調節（又は操作）のできない方は付添いなしでは使用しないでください。  
●低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。
-  目盛『7』で長時間使用しないでください。  
●低温やけどのおそれがあります。

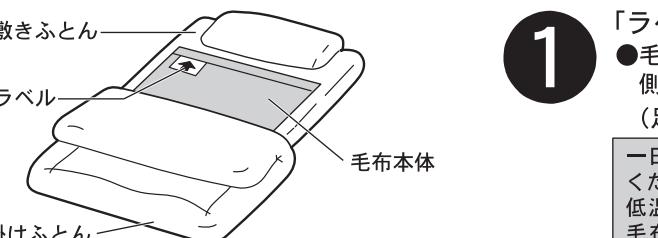
- 比較的低い温度（40～60°C）でも、長時間皮ふの同じところに触れていると、赤い斑点や水ぶくれができる低温やけどの原因になります。
- 次のような方は特にご注意を!!  
お子様、お年寄り、皮ふの弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方や深酒・疲労の激しい方。
- 次のような方は、医師と充分ご相談の上お使いください。
- 心臓病、糖尿病などで、電気毛布を使用することが健康上好ましくない方。
- 皮ふが弱いなど暖房に注意が必要な方。
- 差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。  
●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

## 注意

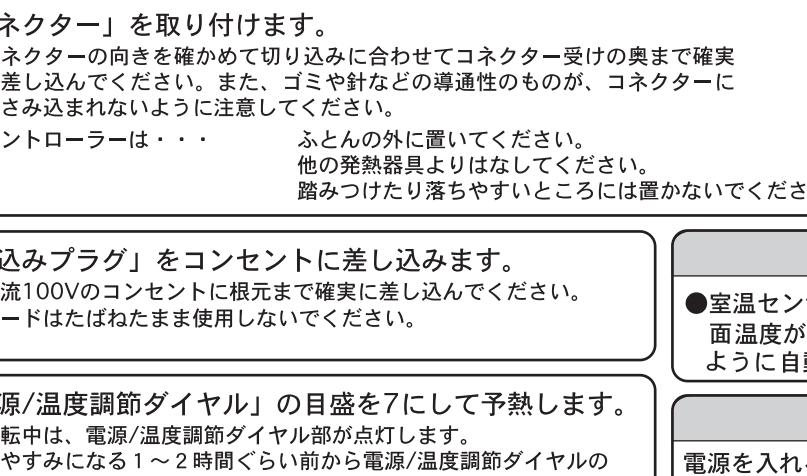
-  差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜いてください。  
●感電やショートして発火することがあります。
-  他の暖房器具と併用しないでください。  
●（湯たんぽ・カイロ・あんか・他の電気毛布との同時使用など）発熱体を傷め、必要以上の熱量となり危険です。
-  アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かないでください。  
●熱で本体（発熱体）を傷め、発火することがあります。
-  針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけないでください。  
●本体を傷め、故障や感電の原因となります。
-  ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。  
●発熱体やコードを傷め、過熱することができます。
-  ベンジン、シンナー、灯油などの揮発性のものを上にのせないでください。  
●火災の原因となります。
-  犬や猫などのペットの暖房用には絶対に使用しないでください。  
●ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。
-  リモコンやパソコンなどの電子機器を上にのせないでください。  
●電子機器の故障の原因となります。

# 各部の名称と使い方

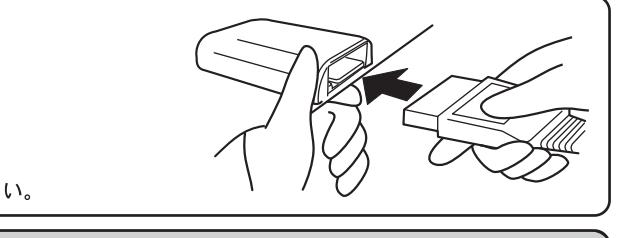
## 各部の名称と正しい使い方

- 

**1 「ラベル」の矢印に合わせて毛布を広げます。**

  - 毛布に縫い付けられているラベルの矢印方向を胸元側にして、シワにならないように広げます。（足元側は胸元側より暖かくなります。）
  - 毎日必ず広げ直して、しわ・折り重ねをなくしてください。  
●低温やけどのおそれがあります。また、局部保温により毛布表面やふとん等が変色したり故障の原因になります。
- 

**2 「コネクター」を取り付けます。**

  - コネクターの向きを確かめて切り込みに合わせてコネクター受けの奥まで確実に差し込んでください。また、ゴミや針などの導通性のものが、コネクターにはさみ込まれないように注意してください。
  - コントローラーは…
- 

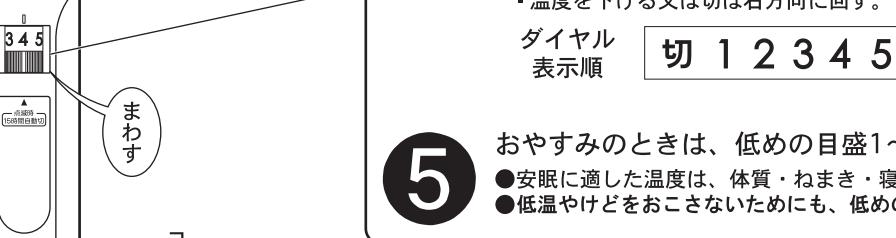
**3 「差込みプラグ」をコンセントに差し込みます。**

  - 交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
  - コードはたばねたまま使用しないでください。
- 

**4 「電源/温度調節ダイヤル」の目盛を7にして予熱します。**

  - 運転中は、電源/温度調節ダイヤル部が点灯します。
  - おやすみになる1～2時間ぐらい前から電源/温度調節ダイヤルの目盛を7に合わせて通電しておいてください。

• 温度を上げる又はダニ対策は、左方向に回す。  
• 温度を下げる又は切は右方向に回す。

ダイヤル表示順 切 1 2 3 4 5 6 7 ▲
- 

**5 おやすみのときは、低めの目盛1～3に合わせます。**

  - 安眠に適した温度は、体质・ねまき・寝具などによって異なります。
  - 低温やけどをおこさないためにも、低めの目盛でお使いください。
- 

**6 使い終わりましたら**

  - コントローラーの電源/温度調節ダイヤルを切にして、差込みプラグを抜いてください。
  - コネクターをはずす時は、必ず先にコントローラーの電源/温度調節ダイヤルを切にして、差込みプラグを抜いてください。
  - 外出時などには、差込みプラグが抜いてあることを確認してください。
  - 電子機器の故障の原因となります。

※製品は、絵と多少異なることがあります。